

すこやか

江南病院

院長 内賀嶋英明

熊本市中央区渡鹿5-1-37

TEL.096-375-1112/FAX.096-362-9826

<http://www.kyouninkai.jp/konan/>

facebook.com/kumamoto.kyouninkai.konanhp


熊本市の救急医療


常日頃、病院を利用されている皆さんは、熊本市の救急医療体制が非常に優れていることをご存じでしょうか? くまもと医療都市ネットワーク情報センターのホームページには「市民の皆さんが病気になっても、365日24時間、いつでも安心して医療が受けられるように救急医療体制を整備しています。ずっと熊本に住んでいると実感しにくいですが、全国の政令指定都市と比べても、このような医療体制は熊本市だけといっても言い過ぎではありません。」と書かれています。この小児科を含めた救急医療体制は熊本市医師会立である熊本地域医療センターを中心に多くの医療機関によって維持されています。

また、優れているといわれる熊本市の救急医療体制には特筆すべき長所があります。それは医療機関間の連携のよさです。病院と入院施設のない診療所との連携は当たり前ですが、病院と病院の連携がとにかくスムーズで、急患で自院では精査加療が困難と判断した場合や院内で加療が困難な合併症が出現した場合など、電話一本ですぐに治療可能な病院への転院搬送が可能となります。当たり前と思われているかもしれませんが、他所ではなかなかそうはいきません。私は平成12年春まで都内で働いておりましたが、病院から病院への転院依頼は非常に敷居の高いもので、患者の状態、転院の必要性などを一生懸命、詳細に説明しても、受けてくれるか否かは電話先の医師次第であり、対応も遅かったことを覚えています。ですから熊本に転職した際、状態の悪化した入院患者さんを治療可能な病院に転院させるということが当たり前に行われていることに驚きを隠せませんでした。各病院で患者さんの治療を完結させるのではなく、地域の病院が連携して治療を完結させるというシステムが当時から確立していたのです。

そして、その医療システムを中心で支えているのが重症患者を治療することのできる三次救急指定病院です。厚生労働省発表の平成28年度救命救急センターの評価結果をみると、年間に受け入れた重篤患者数、年間受入救急車搬送人員数は九州、沖縄地方の救命救急センターを持つ32病院のなかで、それぞれ熊本赤十字病院が1位(2569名)、4位(7867名)、済生会熊本病院が2位(2262名)、3位(8553名)、国立病院機構熊本医療センターが6位(1324名)、2位(8722名)でした。全国的にもトップレベルの受け入れ数であり、そこで日夜働かされている医師ならびにスタッフの皆様には頭が下がります。

当院も二次救急指定病院として救急患者の受け入れをしているのですが、外科がなく、また前述の高次病院のようなマンパワーも設備もありません。受け入れの際には「当院で受け入れること、自分が診ることが患者さんにとって良いことなのか?あとから他の病院に転送するなら無駄ではないのか?」など、自問自答しながらやっています。ただ、高次病院の大変さを考えると重症でない、所謂サブアキュートの患者さんに関しては積極的に受け入れる努力をしなければいけないと考えています。今後どのような連携をすれば、救急医療が今以上にうまく運用できるのか考える必要がありそうです。



一般財団法人 杏仁会 江南病院
副院長 佐藤正弘

最新鋭64列128スライスCT装置導入のご案内

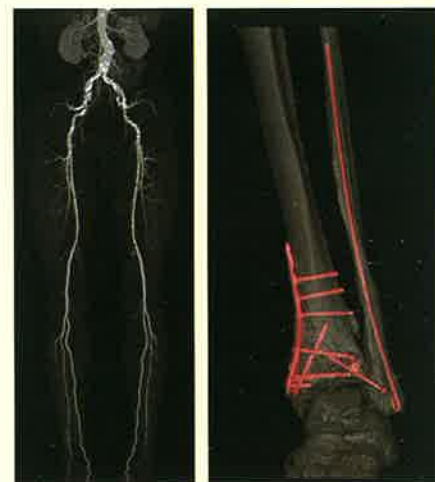
放射線科 科長 村田 和宏

当院のCT装置が新機種に代りました。GE(ジェネラルエレクトリック)社製のRevolution EVOです。低被ばく、高画質、短時間検査にて高精度なCT検査をご提供します。一連の検査は5分程で終了します。(単純CTの場合)検査時間は、1分程、寝台に寝るだけです。実スキャン時間は5秒から10秒ほどです。骨の3D画像など、かなりハイレベルな機械です。民間病院としては、高位機種です。

院外の先生方もお気軽にご依頼下さい。常勤放射線科医によるレポートも即日FAXにてご報告致します。

CTは、当日依頼で即撮影が出来ます。撮影が必要な場合はご相談下さい。合わせて、MRI検査も当日撮影(待ち時間は混雑次第)も可能です。

撮影のご依頼、ご質問等は放射線科までお問合せ下さい。



CT装置も昭和時代から考えると激変しました。平成元年当院5FにCTがあった時代は、1検査30分ほどかかっておりました。1呼吸止めて1枚画像。それを30回から50回。

今の機械は1呼吸止めて50枚画像が数秒で終わってしまいます。技術革新ですね。

リハビリテーション科「Alter G」導入について



リハビリテーション科長 筒井 宏益

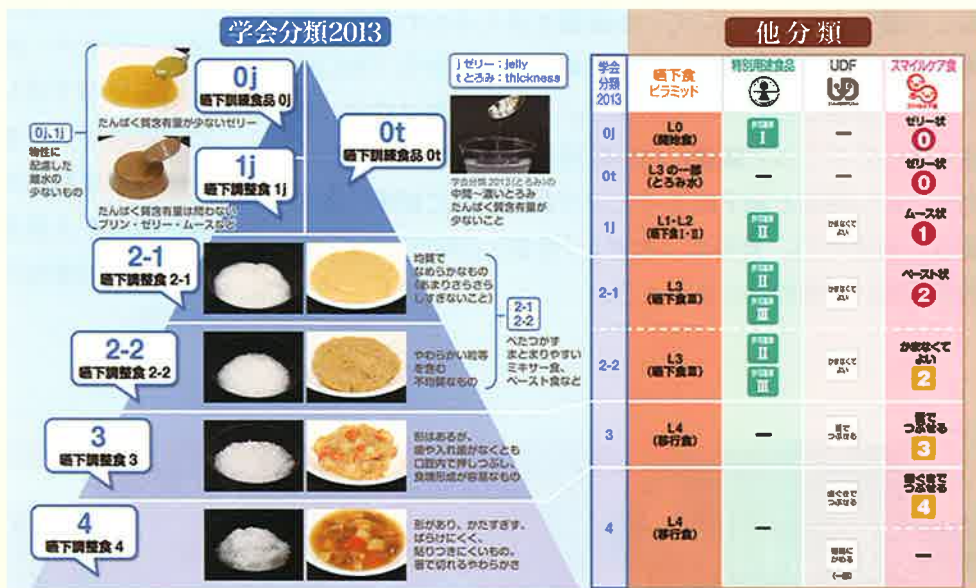
リハビリテーション科にAlterG(反重力トレッドミル)を導入しました。AlterGとは空気圧を利用して自重を免荷した状態でトレーニングできるトレッドミルです。自然な歩行、走行を維持しながら免荷できるので、様々なリハビリテーションやトレーニングに活用出来ます。術後早期の方、虚弱高齢者など通常の負荷をかけた状態でのトレーニングが難しい方でも免荷することで早期よりトレーニング可能となります。

患者様に積極的なリハビリテーションを提供でき、日常生活動作(ADL)や生活の質(QOL)向上につながると考えられます。

「地域に広めるピラミッド」 ～安全でおいしい嚥下調整食をつなぐ～

栄養科 科長 中島 尚子

病院で提供される食事で、病気を治療するためのお食事はもちろんのこと誤嚥性肺炎の予防など、患者様に合った食形態を摂取することは大切なことです。当院では、そんな患者様のために全国共通のツールである「嚥下学会分類2013の分類」に基づいて嚥下状態にあわせたお食事を提供しています。「刻まない食事」それがこの「ピラミッド分類」(図参照)のお食事です。ピラミッドの頂上からゼリー食、ペースト食、ソフト食、一番下がやわらか食の形態になっています。ご自分が今どの食事形態なのかしっかりと理解し、さらに退院後の在宅や施設でも継続できるように、食形態の写真付きでの情報提供を行っています。今後はこの共通ツールが病院だけではなく、地域に広まりその方にあった食形態が共通して継続できることが「口から食べる幸せ」に繋がるように思います。食べる意欲は生きる意欲！！ですね。



最近の話題 地域リハビリテーション広域支援センター便り

リハビリテーション科 長浜かおり

暖かい陽気の中、運動を始めるには良い季節となりましたね。冬の間お休みしていたウォーキングを再開されている方も多いのではないのでしょうか？今回は運動と脳トレを組み合わせたコグニサイズ第2弾をご紹介します。

いつものウォーキングにプラスして「ながら運動」をやってみましょう！

例えば

- 100 から 7 を引き算しながら歩く
- 前から来る車のナンバーを足し算しながら歩く
- お二人以上の場合はしりとりをしながら歩く

等です。

運動負荷と認知課題を組み合わせることで、より効果的に心身の機能を向上させる事が出来ます。楽しみながら生活習慣病・認知症を予防しましょう！



「口」は全身の健康の原点

ライフステージに応じた口腔ケアが大切です。

歯科衛生士 中村 加代子

高齢期

お口を清潔にして誤嚥性肺炎を防ぎましょう。

誤嚥性肺炎とは、唾液や食べ物が誤って気管に入ることによって起こる肺炎です。この肺炎を引く起こす細菌には歯周病を起こす菌や入れ歯についている細菌が多くみられます。誤嚥があっても肺炎を起こさないために、普段から「お口のケア」を習慣にしておきましょう。入れ歯の方は食後、義歯を外してブラシで義歯に付いた汚れを落として下さい。老化により呼吸と嚥下のタイミングがくずれて誤嚥する可能性があるため、食前の「むせ」「せき」「声の変化」「食物残留感」に気をつけましょう。

寝たきりになっても・・・

介護保険制度で要支援・要介護の認定を受けると、歯科医師や歯科衛生士から介護に必要な「お口のケア」や「歯科治療」を受けることができます。ケアマネージャー・かかりつけ歯科医や熊本県歯科医師会にお尋ね下さい。当院ではかかりつけ歯科医院や熊本県歯科医師会と連携を図って入院患者様の訪問歯科診療を行っております。



5月号

簡単レシピ

季節の料理



ホットプレートで簡単♪ パエリア

1人分の栄養量

エネルギー	530kcal	糖 質	72.9g
たんぱく質	28.1g	塩 分	1.6g
脂 質	12.6g		



管理栄養士 轟木 美佐

旬のあさりを使って、家族で楽しむパエリアはいかかでしょうか??

家族でホットプレートを囲んで、美味しく頂きましょう♪ホームパーティーや来客時に華やかな食卓が演出できます。具材はお好みで、色んな味を楽しみましょう!!

作り方

- ① あさは砂抜きし、えびは殻をむき背に包丁を入れて背わたをとる。いかは輪切りにする。
- ② 玉ねぎ、ベーコンは粗みじん切りに、にんにくはみじん切りにする。ブロッコリーはかために茹でておき、ミニトマトは半分に切っておく。
- ③ 700ccのお湯にサフランとコンソメを入れておく。
- ④ 200℃に熱したホットプレートにオリーブオイルを入れ、玉ねぎ、ベーコン、にんにくを炒める。火が通ったら鶏肉を入れて炒め合わせる
- ⑤ 鶏肉の色が変わったら、お米を入れて透明になるまで炒める。
- ⑥ ③のスープを入れる。
- ⑦ 具材を並べ入れてグツグツと沸騰してきたら、160℃にして蓋をする。
- ⑧ 5分後、温度を保温にする。(まだスープは残った状態です)
- ⑨ 10分後、ブロッコリー、ミニトマトを加える。
- ⑩ 5分経ったら完成!この時点でまだお米が硬いようなら少し水を足して加熱して下さい。

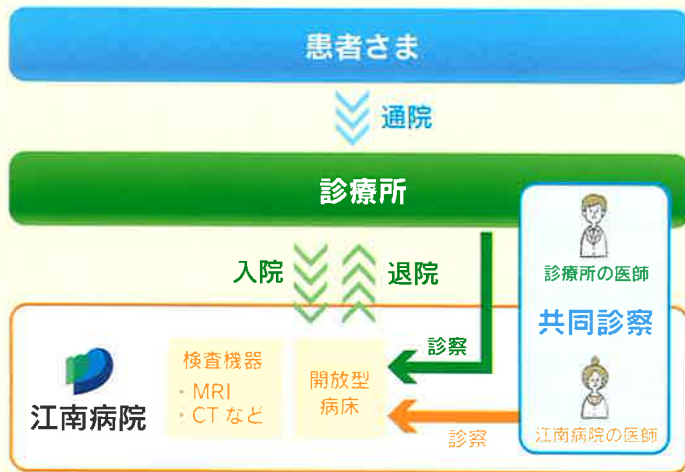
お米は洗わずにそのまま OK !
気になる方は無洗米をおすすめします。
魚介類は、シーフード MIX を使うと手軽に楽しめます。

【材料】(8人分)

【材料】
米…………… 3合
水…………… 700cc
コンソメ …… 2個
サフラン …… ひとつまみ
オリーブオイル 大さじ2

【具材】
あさり(殻付き) …… 200g
無頭えび …… 10尾
いか…………… 1杯
鶏肉 …… 100g
玉ねぎ…………… 1/2個
ベーコン …… 3枚
にんにく …… 1かけ
ブロッコリー …… お好みで
ミニトマト …… お好みで

開放型病床について



患者さんのかかりつけ医と当院の医師が、共同で患者さんの治療を行える病床のことです。現在当院では、69名の先生方が登録されており、開放型病床として26床準備しております。かかりつけの先生方と情報交換を行い、入院中から退院後を見据えた治療ができます。

ご利用していただく為には、登録医になって頂く必要がありますので、地域連携室までご連絡いただきますようお願いいたします。

NEW 地域連携室直通電話が新しく出来ました！！

当院は、院内外からの要望により地域連携室直通電話を設置しました。この直通電話は、**関係医療機関から頂く電話のみ**をお受け致します。ただし、診療の予約や結核の患者さまのご紹介と患者さま・ご家族からの相談は、これまで通り代表電話（375-1112）にて承ります。ご理解とご協力の程、よろしくお願致します。

地域連携室直通電話
(FAXもご利用できます)



TEL.096-364-6527

月～土（祝日を除く）8時半～17時半まで

1年を振り返って



看護師
情松 未侑

入職してから1年が経ち、多くの患者様と関わらせて頂きました。看護師として患者様やご家族と向き合い、自分ができることが増えていくことに喜びを感じる反面、1つの判断、1つの行動に人の命が関わっているということを感じ、責任の大きさと自分の未熟さを痛感しています。これからひとつひとつの事を丁寧に理解し、実践に繋げ、患者様に安全で安心な看護を提供できるよう努力していきます。



看護師
谷口 敬子

就職し始めの頃は、右も左も分からず、不安と緊張でいっぱいでした。何をすることも初めてのことばかりでしたが、優しい先輩方に支えられ、1年間乗り越えることができました。また、患者様からのお礼の言葉をいただき、私の頑張る源となりました。今後も笑顔で接することを心掛けて看護を提供していきたいと思えます。さらに、患者様とご家族の気持ちになって接し、担当が私で良かったと思ってもらえるように関わっていききたいと思います。



看護師
原田 華苗

入職してから1年を振り返り、自分自身が知識不足であると強く感じ、勉強する事の大切さを学んだ1年でした。実習の時とは違い、看護師として患者さんを受け持つ事がいかに責任のあることか学ぶ事が出来ました。苦勞した事は看護技術の習得です。私は出来るようになるまで時間がかかってしまいましたが、先輩に指導して頂きながら学ぶ事で出来なかった事が出来るようになり、自信にも繋がりました。



看護師
古田 愛理

4月から入職し、とても早く感じた1年間でした。なにもかもが新しいことばかりで環境に慣れるのも時間がかかりました。また、技術や知識も未熟で分からないことが多く戸惑うこともたくさんありましたが、先輩方にアドバイスをいただきながら一つ一つを覚えていくことができました。

これからも知識・技術を一つでも多く習得し、ひとつひとつに責任を持って看護していきたいです。

6月1日から外来担当が下記に変更となりますので、ご確認下さい。

平成30年6月1日から

外来担当医紹介

	月	火	水	木	金	土	
午前	診察室1	瀬戸口敬介(呼吸器内科)	上妻和夫(呼吸器内科)	瀬戸口敬介(呼吸器内科)	吉岡優一(呼吸器内科)	野田花織(代謝内科)	吉岡優一(呼吸器内科)
	診察室2	本山剛(循環器内科)	日野洋健(神経内科)	本山剛(循環器内科)		日野洋健(神経内科)	
	診察室3	吉川成章(内科)	吉川成章(内科)	吉川成章(内科)		吉川成章(内科)	吉川成章(内科)
	診察室4	原三郎(麻酔科)10:00まで	高橋康嗣(消化器内科)	佐藤正弘(消化器内科)	佐藤正弘(消化器内科)	林田温夫(消化器内科)	高橋康嗣(消化器内科)
	診察室5	前田純治(整形外科)	内賀嶋英明(整形外科)	内賀嶋英明(整形外科)	田中宏道(整形外科)	渡辺充伸(整形外科)	内賀嶋英明(整形外科)
	診察室6						
	診察室7	整形外科予備診				白川妙子(呼吸器内科)	
午後	診察室1		吉岡優一(呼吸器内科)	原三郎(麻酔科)	上妻和夫(呼吸器内科)	瀬戸口敬介(呼吸器内科)	原田香苗(整形外科・リウマチ科)
	診察室2		本山剛(循環器内科)※予約のみ	日野洋健(神経内科)		本山剛(循環器内科)	
	診察室3	吉川成章(内科)	吉川成章(内科)	吉川成章(内科)		吉川成章(内科)	吉川成章(内科)
	診察室4	林田温夫(消化器内科)		高橋康嗣(消化器内科)	林田温夫(消化器内科)		佐藤正弘(消化器内科)
	診察室5	渡辺充伸(整形外科)	渡辺充伸(整形外科)	田中宏道(整形外科)	原田香苗(整形外科)	前田純治(整形外科)	田中宏道(整形外科)
	診察室6						
	診察室7			白川妙子(呼吸器内科)			白川妙子(呼吸器内科)

●診察日 … 月曜～土曜

●受付時間 … 8:30～17:30

●診察時間 … 9:00～12:30 / 13:30～18:00

※日曜・祝日は休診いたします。但し、救急については24時間対応

人間ドックの御案内

当院では人間ドックを行っております。

日帰り・1泊2日コース、詳しくは受付にてお問合せ下さい。

予約診療制

再診につきましては患者さまの待ち時間をなくすよう予約診療にしておりますのでご都合にあわせてご予約下さい。

江南病院 憲章

人間の尊厳と生命の尊重

江南病院の理念

私たちは患者さまに「迅速」「正確」に対応し、「人間愛」をこめた医療をモットーとします

基本方針

1. 患者さまの権利を尊重し、質の高い、安全で安心な医療・介護をめざします
2. 地域における保健・医療・福祉の適正な連携を行います
3. 地域住民の健康維持・増進のため予防医療に努めます
4. 365日24時間救急医療で地域住民の健康を守り安心を提供します
5. 職員は患者さまとのパートナーシップを重視します
6. 効率的で効果的な医療サービスをチームで提供します
7. 患者さまに必要な情報を解りやすく説明し、患者さまの意思決定を支援します
8. 健全経営に努め、その成果を社会に還元します
9. 医療に対する信頼を確保する為に職員の資質向上を図ります
10. 職員は職務上知り得た情報を診療目的以外に利用しないことを誓います

患者さまの権利と責務

私たちは、患者さま及びご家族の方々と相互の信頼関係に基づき、患者さまの権利を尊重します。また、より良い医療を実践するために、患者さまの責務についてご理解をお願いいたします。

1. 人格を尊重され、安全で適切な医療を継続的に受ける権利
2. 検査・治療・経過の説明を受け、選択・拒否する権利
3. 診断や治療の内容について、他の医師の意見を聞く権利
4. 診療録の開示を求める権利
5. プライバシーを保護される権利
6. 自己の健康に関する情報提供の責務
7. 医療に主体的に参加する責務
8. お互いに快適な療養生活を送るために、病院の定めた規則を守る責務

編集後記

青葉若葉の輝きに満ちた季節になりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。熊本震災から2年が過ぎましたが、まだまだ復興は続いています。日々、人と人との繋がりを大切に感じるなか、当院では4月に23名の新入職員を迎えることができました。1日でも早く患者様・ご家族に安全・安心が提供できるように育てていきたいと思っております。

広報レクリエーション委員 岩崎 幸

広報レクリエーション委員会

- 委員長 前田 純治
- 副委員長 山名 大樹
- 委員
- 森本恵美子 吉岡理恵子
- 森 文江 三倉あゆみ
- 宮尾 良和 椎葉 美穂
- 山下 大翔 成松 佑太
- 山本 勝久 佐々木華愛
- 小川明日香